

FCENAシリーズ 2018年度 機能アップ計画

2018年 8月 第1版
富士通エフ・アイ・ピー株式会社

1. 全体計画

◆2018年度 FCENAシリーズ機能改良の全体計画

パッケージ名	バージョンアップ	レベルアップ
斜面安定計算システム COSTANA	Ver.18 → Ver.19 (2018年9月)	-
2次元FEM地盤解析支援システム AFIMEX-GT	Ver.7 → Ver.8 (2019年1月)	-
道路橋示方書対応耐震設計支援システム EARMEST	Ver.7 → Ver.8 (2019年3月)	-

2. 各パッケージの機能改良計画

◆斜面安定計算システム COSTANA

分類	バージョンアップ内容
基準対応	「港湾の施設の技術上の基準」「修正フェレニウス法」「フェレニウス法」「Bishop法」で調整係数を用いた計算に対応
メニューのリボン化	最新のWindowsアプリケーションで標準化されているメニューのリボン化に対応
コンクリート構造物の入力・作図	安全率計算には影響しない補足図の設定を行うことにより、盛土や斜面や地盤内にある構造物を分かりやすく表現(DXF連携によるCADデータからの取り込み、CAD入力による構造物節点、構造物形状の入力も可能)
試算機能	線指示による試算機能に加え、矩形指示による試算機能(基線法)を追加
要望対応※	<p>【入力】DXFファイル連携可能なAutoCADのバージョンの最新化(AutoCAD2013～2018に対応)</p> <p>【計算】垂線法の設定で[すべり開始点から終点までの直線距離の下限値]の設定を行うことにより、最小安全率となるすべり面の範囲が微小となるケースをスキップする機能を追加</p> <p>【計算】安全率のマイナス表記対応(マイナス表記“する/しない”を選択)</p> <p>【計算】ニューマーク法計算時における滑動開始後のジオテキスタイル強度の低減対応</p> <p>【作図】地層番号を任意の位置に描画する機能の追加</p> <p>【作図】選択可能な図面縮尺レパートリーの増加</p> <p>【作図】土質条件表に記載する項目の選択、表示順指定、地層色面塗有無指定</p> <p>【作図】任意名称のレイアウトファイルの保存、及びレイアウトファイルの取り込み対応</p> <p>【報告書】BISHOP法のスライスごとの分カリスト出力</p> <p>【報告書】報告書に記載されるすべり面の説明図や半径の設定の説明図の出力有無指定</p> <p>【報告書】報告書の表紙に記載される日付の表示/非表示の選択、和暦/西暦の選択</p>

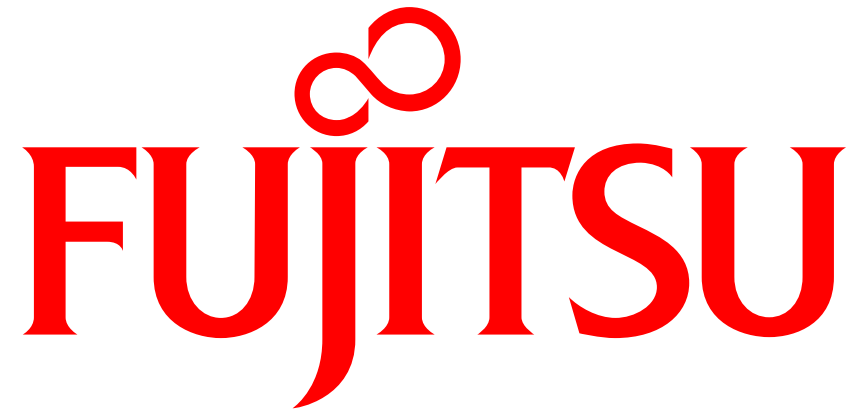
※印は、顧客満足度アンケートで追加機能要望一覧にあった項目です。

2. 各パッケージの機能改良計画

◆2次元FEM地盤解析支援システム AFIMEX-GT

分類	バージョンアップ内容
動的解析オプション	<ul style="list-style-type: none"> ○「鉱業上使用する工作物等の技術基準を定める省令の技術指針(内規) 平成24年11月30日制定」に対応した「液状化に伴う円弧すべり安全率照査」に対応 <ul style="list-style-type: none"> ・FL値算定、過剰間隙水圧算定機能の追加 ・地震時の円弧すべり安全率算定機能を追加 ○その他の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ・動的ひずみ依存特性の設定にインポート、エクスポートにより追加、保存する機能を追加 ・アニメーションの動画保存機能を追加
報告書作成機能	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書出力の機能を追加(表紙を追加(タイトル、日時等)) ・報告書を物性テーブルの名称(土の名称、鋼材名称)を用いて作成する機能を追加※ ・報告書EXCELファイルへの作図結果の一括出力機能を追加※ ・報告書出力の作図に節点番号の吹き出し表示機能を追加
プレ機能	<ul style="list-style-type: none"> ・COSTANA、DECALTOの地層データの読み込み機能の追加※ ・メッシュ分割への自動メッシュ機能追加 ・地層をグループ毎(砂、粘土等、ユーザがグループを作成)に同系色に設定する機能の追加※ ・物性値テーブル名称の表示機能の追加※ ・DXF連携機能時エラーの箇所の画面表示機能の追加 ・FLIP形式メッシュデータの読み込み機能の追加(静的オプション)
ポスト機能	<ul style="list-style-type: none"> ・解析結果図に名称(土の名称、鋼材名称)を表示する機能を追加※ ・コンター図、モデル図等での作図条件を保存し、別プロジェクトで流用できる機能を追加※ ・DXFファイル出力時の範囲指定、縮尺条件を保存し、別プロジェクトで流用できる機能を追加 ・分布図のリスト一括出力機能を追加

※印は、顧客満足度アンケートで追加機能要望一覧にあった項目です。



shaping tomorrow with you